

授業科目名 <英訳>	中国語と周辺の諸言語 Chinese and neighbor languages			担当者所属 職名・氏名	人文科学研究所 教授 池田 巧				
群	拡大群	系列	人社系	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール
開講年度・ 開講期	2015・前期	受講定員	10人	配当学年	1回生		対象学生	全学向	
曜時限	木2	教室	人文科学研究所本館4階中国社 会共同研究室(401) (本部構内)			使用言語	日本語		
キーワード	中国語方言 / 文字表記システム / チベット = ビルマ諸語 / タイ諸語 / アルタイ諸語								
【授業の概要・目的】									
中国は56の民族からなる多民族国家で、いわゆる中国語の他に200種類以上もの多様な言語が話されている。その多くは、話し手人口が数万人から数千人規模の少数言語である。この授業では、日頃ひとつの均質な統一体として理解されがちな中国について、国家の基盤を支えるさまざまな少数民族と、使用している言語と文字の多様性を学ぶとともに、さまざまな言語と文字が、国内外の他地域とどのような関係にあり、いかなる交流の歴史があったのかを調べながら、多民族国家としての中国に理解を深める。									
【到達目標】									
中国の少数民族およびその言語、東南アジアの民族と諸言語について、必要な情報を入手するための基礎的な知識を習得する。									
【履修制限の方法】									
受講定員を超える受講申込があった場合は無作為に抽選を行います。									
【授業計画と内容】									
取り上げる予定のトピックは以下のとおり。テーマによっては1回の授業で複数の話題を扱う回、逆にひとつの話題で複数回の授業にわたる場合もある。内容は順不同。									
1.中国語とはどんな言語か 2.中国語の方言と方言字 3.中国の少数民族 4.少数民族の言語 5.文字の歴史と伝播 6.漢語と少数民族語 7.中国の諸言語と周辺国の言語 8.日本語との関係									
【履修要件】									
特になし									
【成績評価の方法・観点及び達成度】									
平常点評価。授業内レポートを課す。									
【教科書】									
使用しない									
【参考書等】									
(参考書) 参照文献は多岐にわたるので、授業中にリストを提示する。									
【授業外学習(予習・復習)等】									
授業内で指示した文献情報を必ず自分で確認すること。									
【その他(オフィスアワー等)】									